

海外邦人安全対策連絡協議会
安全等に関する参考情報
(2025年11月)

1. 注意喚起：インドネシア国内の悪天候

インドネシアの気象・気候・地球物理庁（BMKG）は11月1日、インドネシアの大部分の地域が雨季のピーク期に入ることに伴い、今後、中程度から激しい雨の可能性に対する警戒を強化するよう、インドネシアの住民全体に呼びかけています。

現下、アジアのモンスーンの活発化と海面水温の上昇により、大気状態は非常に不安定で水蒸気が豊富であるとのことから、今後は、洪水、土砂崩れ、強風などの水文気象災害のリスクが高まると予想されています。最新の気象情報の収集に努め、安全を確保するようにしてください。

インドネシアでは大雨による洪水被害や土砂崩れ等がたびたび発生しています。また、激しい風雨による倒木死亡事故等も発生しておりますので、天気予報や悪天候に関する報道等を注視し、特に激しい風雨が予想される際には、不要不急の外出を避ける、老朽化した立木や建物、インフラから離れるなど、十分注意してください。

2. 注意喚起：大使館員を名乗る不審電話

他国の事例ではありますが、日本大使館員を名乗る人物が個人情報盗み取ろうとする詐欺電話事案が発生しています。領事業務の都合上、当館から在留届の連絡先へ連絡することもあります。少しでも不審に感じた場合は、一度電話を切り、当館代表電話番号（021-3192-4308）に問い合わせる等、十分に注意してください。

（事例）

1. 大使館の代表電話番号や、大使館が所在する地域のエリアコード（市外局番）の番号から電話があった。
2. 応答したところ、日本大使館員を名乗る者が、受け手の個人情報が流失しているので、警視庁に被害届を提出するように指示。
3. そのまま電話を転送し、転送した先で、警視庁の担当者を装った人物に個人情報を伝えさせた。

特殊詐欺の手口として、電話に表示される電話番号を、実在する警察署等の番号に偽装する手口（スプーフィング）が確認されています。

一旦相手に個人情報を伝え、金銭をだまし取られたり、別の犯罪に使われたりするおそれがあります。不審な電話に対しては、電話口の相手の指示に安易に従うことなく、一旦電話を切って、家族や知人、関係者に確認する等、慎重な対応を心がけ、被害に遭わないよう十分ご注意ください。

3. e 証明書の発給対象拡大

令和 7 年 10 月 28 日（火）から、オンライン交付が可能な電子化した証明書（e-証明書）の発給対象を拡大しました。以下に記載する証明をオンラインで申請する場合は、これまでどおり紙媒体の証明書を窓口で受け取るか、e-証明書をオンラインで受け取るか、いずれかを選択することが可能となっています。

e-証明書を選択した場合は、申請者は大使館窓口を一度も訪れることなく証明書をダウンロードすることが可能となりますので、ぜひご利用ください。

(1) 在留証明（和文） ※令和 7 年 5 月発給開始

(2) 身分上の記載事項証明（英文）

- ・ 出生証明
- ・ 婚姻要件具備証明
- ・ 婚姻証明
- ・ 離婚証明
- ・ 家族証明（戸籍記載事項証明）

詳しくは、以下の大使館HPを御確認ください。

https://www.id.emb-japan.go.jp/itpr_ja/visaj_02_e-shoumeisho_2.html

（以上）